

下諏訪町未来を創る総合戦略 効果検証結果

I. 下諏訪町 未来を創る総合戦略 効果検証結果の概要	・・・・・・・・	1
II. 基本目標 1 【雇用】		
「地域の個性を活かし、誰もが安心して働ける環境を創出することによって、就労機会の増加をめざす」の数値目標およびK P Iの実績値・達成状況	・・・・・・・・	5
III. 基本目標 2 【ひとの流れ】		
「町の資源や価値などの魅力を創造し、多様な人材が交流しながら、下諏訪町への新たなひとの流れをつくる」の数値目標およびK P Iの実績値・達成状況	・・・・・・・・	8
IV. 基本目標 3 【結婚・出産・子育て】		
「ひととひととのつながりと絆を大切に、ゆとりある子育てができるまちをつくることによって、結婚・出産・子育ての希望がかなうまちをめざす」の数値目標およびK P Iの実績値・達成状況	・・・・・・・・	10
V. 基本目標 4 【活性化】		
「住民が安全・安心に暮らし、まちの宝を活かすことによって魅力を育み、ひとが集うまちをつくる」の数値目標およびK P Iの実績値・達成状況	・・・・・・・・	15

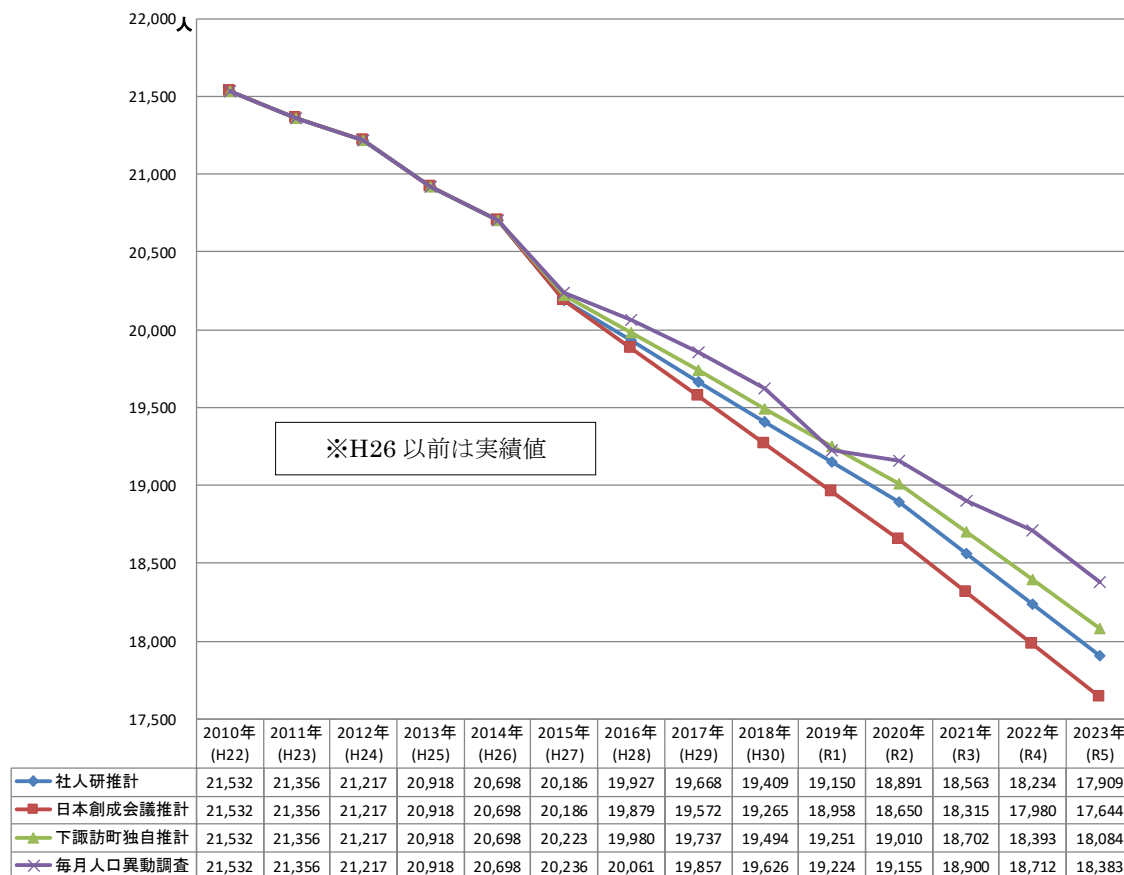
I. 下諏訪町 未来を創る総合戦略 効果検証結果の概要

I-1. 下諏訪町の人口

令和5年長野県毎月人口異動調査において、下諏訪町の人口は18,383人（令和5年10月1日現在）となりました。人口が18,712人であった令和4年から329人の減少、「下諏訪町人口ビジョン」における目標人口である下諏訪町独自推計における令和5年の目標値18,084人を299人上回りました。

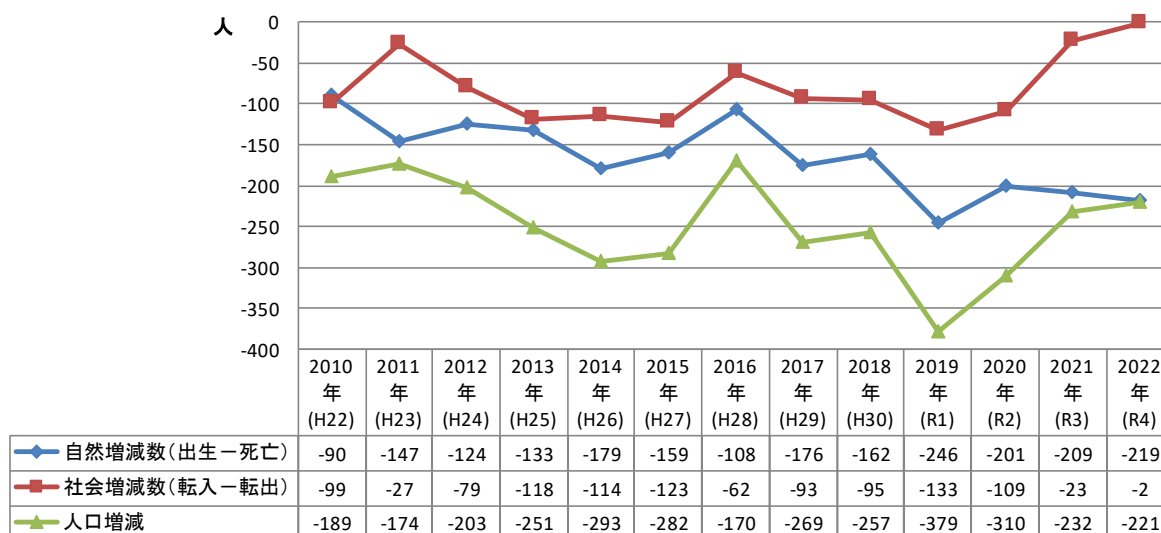
人口増減数については、令和4年において、年間の自然増減数（出生－死亡）が△219人、社会増減数（転入－転出）が△2人、合計△221人となりました。社会減の幅は大幅に減少したものの、依然として、人口減少に歯止めがかからない状況が続いています。

下諏訪町の人口推移及び人口推計



（資料）長野県「毎月人口異動調査」（基準日：各年10月1日）

下諏訪町の人口異動推移



（資料）長野県「毎月人口異動調査」

I-2. 重要業績評価指数（KPI）の効果検証

総合戦略の4つの基本目標において、具体的な施策を実施するにあたって56項目の重要業績評価指標（KPI）を設定しています。令和4年度の目標にむけた進捗状況について、「目標値以上」、「順調」、「努力が必要」の3段階で判断し、総合的に評価しました。評価方法については、以下の通りです。

【評価方法について】

以下に基づいて、令和4年度事業の達成度を判断いたしました。

$$\text{算 定 式} : \{(\text{実績値(R4年度)}) - (\text{基準値(R元年度)})\} / \{(\text{目標値(R7年度)}) - (\text{基準値(R元年度)})\}$$

（例）観光消費額（1人あたりの消費単価）

$$2,744 \text{ 円 (実績値)} - 2,343 \text{ 円 (基準値)} / 3,000 \text{ 円 (目標値)} - 2,343 \text{ 円 (基準値)} = 61.0\% \text{ (達成率)}$$

判 断 基 準：達成率が目標値以上…「目標値以上」

達成率が80%以上100%未満…「順調」

達成率が80%未満…「努力が必要」

総合的な評価：達成率が80%以下でも「目標値と実績値の乖離が小さい」、「計画に基づいて推進されている」場合には「順調」と判断（例：妊婦一般健康診査受診票使用率 上水道管路の耐震化率 等）

基本目標	具体的な施策展開	指標名	基準値 (R元年度)	実績値 (R4年度)	目標値 (R7年度)	達成率 (R4年度)	達成度	前年度 達成度	前年 比較
1	チャレンジャーの支援	チャレンジ起業支援件数	2.8件	2件	5件	基準値以下	努力が必要	順調	↘
	誰もが働きやすい町をめざす	町内の新規採用者数	63人	58人	70人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
	働く場を守る	町民菜園稼働率	93%	96%	95%	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
		野生鳥獣の個体数調整 (有害鳥獣の駆除数)	156頭	115頭	335頭	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		森林整備施行面積	30ha	26ha	30ha以上	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		ワカサギ受精卵放流量	7.7億粒	4.4億粒	8億粒	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		店舗、工場、農地の低未利用地の紹介件数	7.6件	8件	8件	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
	新しい市場を作る	ものづくり支援センター受発注支援金額	2億7,701万円	5億8,773万円	3億円	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
2	移住予備軍に対するきめ細やかな支援 (移住・定住)	町での移住相談件数	131件	123件	140件	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
	目的意識を持って訪れる人にとって魅力的な環境の創造	社会動態（転入及び転出）による異動人口	▲101.2人	▲2人	▲90人	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
		下諏訪観光協会ホームページアクセス数	303,470PV	664,827PV	420,000PV	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
	町の魅力を活かした過ごし方のできることの発信	観光消費額（1人あたりの消費単価）	2,343円	2,744円	3,000円	61.0%	努力が必要	努力が必要	→
3	若い人が集まりやすい場や催しのコーディネート	婚姻人数	94人	65人	80人以上	基準値以下	努力が必要	目標値以上	↘
		町主催の出会い・婚活イベントのカップル成立率	31.4%	実績値なし	40.0%	—	実績値なし	実績値なし	—
	安心して出産するための身近な支援の充実	自然動態（出生及び死亡）による人口増減	▲170.2人	▲219人	▲150人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		妊婦一般健康診査受診票使用率	91.4%	95.7%	100%	50.0%	順調	努力が必要	→
	ゆとりある子育てのための家庭支援と環境整備の推進	保育所待機児童数	0人	0人	0人を継続	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
		母子父子寡婦家庭への福祉資金貸付や技術取得支援機関の紹介	2日間	2日間	2日間以上	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
	子どもと子育て世代への地域をあげた応援と見守りの推進	子育てふれあいセンター利用者数	10,783人	6,589人	19,000人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→

基本 目標	具体的な施策展開	指標名	基準値 (R元年度)	実績値 (R4年度)	目標値 (R7年度)	達成率 (R4年度)	達成度	前年度 達成度	前年 比較
3	地域の文化や自然などの 教育資源を活かした教育 による地域愛の醸成	学校満足度	小学校:86.5% 中学校:89.4%	小学校:92.3% 中学校:88.6%	小学校:90% 中学校:90%	小学校:100%以上 中学校:基準値以下	順調	順調	→
		図書館の図書貸出冊数	243,413冊	223,288冊	244,600冊	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		文化センター利用者数	44,285人	29,955人	48,800人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		原爆展・平和企画展等開催日数	10日	15日	14日	125.0%	目標値以上	努力が必要	↗
		南知多町との小学生交流事業 満足度	100%	実績値なし	100%を維持	—	実績値なし	実績値なし	—
	生涯にわたる心身の健康 の土台づくり	体力合計点	51.5点	50.3点	54点	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
4	積極的な情報、魅力発信	ふるさと納税者数	209人	277人	200人以上	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
		国際交流講演会参加者数	150人	80人	200人	—	努力が必要	実績値なし	—
		メール・SNSによる情報発信件数	1,178件	1,441件	1,500件	81.7%	順調	順調	→
	老若男女・地域を問わず 集える地域コミュニティの 形成	職員出前講座開催回数	28回	18回	30回	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		伏見屋邸入館者数	9,873人	7,424人	15,000人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		下諏訪町高齢者クラブ補助金 利用団体数	16団体	19団体	30団体	21.4%	努力が必要	努力が必要	→
	行政と住民が協働し、 得意な分野を活かした まちづくりの推進	地域の活力創生チャレンジ事業 支援件数	6.4件	3件	10件	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		各種委員会・審議会等における 女性委員の割合	30.2%	22.6%	40%	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
	空き家対策の推進による 地域活性化	空き家情報バンクによる成約件数	10.2件	10件	10件以上	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
	安心して快適に暮らす ための事業推進	諏訪広域連合が処理する事務の数	15項目	15項目	15項目以上	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
		グリーン購入法適合公用車割合	30.1%	38.7%	42.3%	70.5%	努力が必要	努力が必要	→
		人権教育研修会参加者数	66人	56人	70人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		地域活動支援センター利用者数	14人	11人	15人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		生活困窮者の相談のうち専門機関 との連携対応の割合	57.7%	100.0%	60%	100%以上	目標値以上	順調	↗
		街なみ環境整備事業による 小公園整備箇所数	3箇所	4箇所	5箇所	50.0%	順調	順調	→
		防災士在住地区数	66地区	65地区	80地区	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		水防訓練参加者数	224人	140人	220人以上	基準値以下	努力が必要	実績値なし	—
		特殊詐欺等防止機器購入補助金 利用件数	0件	48件	150件	32.0%	努力が必要	努力が必要	→
		町内交通事故件数	65件	38件	55件以下	100%以上	目標値以上	目標値以上	→
		消防団員数	231人	217人	230人以上	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		上水道管路の耐震化率	14.6%	16.1%	16.8%	計画通り	順調	順調	→
		下水道管路の耐震化率	21.9%	※15.9%	33.8%	計画通り	順調	順調	→
		都市計画道路の整備率	53.8%	74.1%	58%	100%以上	目標値以上	順調	↗
		赤砂崎公園多目的グラウンド利用 者数	5,800人	4,635人	5,800人以上	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		町内循環バスあざみ号利用者数	42,816人	39,451人	49,000人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		家庭から出る燃やすごみの量 (1日1人あたりの排出量)	474.7g	473.1g	460.5g以下	11.3%	努力が必要	努力が必要	→
		移動販売利用者数	5,611人	4,241人	6,000人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
	健康長寿のまちづくり	平均自立期間	男性:81.0歳 女性:86.2歳	男性:81.1歳 女性:85.4歳	男性:81.0歳以上 女性:86.2歳以上	男性:100%以上 女性:99.1%	順調	努力が必要	↗
		健康スポーツゾーンを活用した講 座開催回数及び参加者数	12回 145.2人	12回 89人	12回 160人	基準値以下	努力が必要	努力が必要	→
		国保特定健康診査受診率	44.2%	44.6%	60.0%	2.5%	努力が必要	努力が必要	→
		認知症サポーター養成講座受講者数 (講座開設以降の累積受講者数)	2,624人	2,859人	3,000人	計画通り	順調	順調	→

※計画に基づいて推進しておりますが、対象管路の総延長を見直した（分母の増加）ため、実績値が基準値を下回っています。詳しくは事業の詳細をご覧ください。

56 項目の重要業績評価指数 (KPI) について、「目標値以上」は 14 項目 (25.0%)、「順調」は 8 項目 (14.3%)、「努力が必要」は 32 項目 (57.1%) となり、「順調」以上が 22 項目 (39.3%) となりました。

※かっこ内は令和 3 年度実績

基本目標	目標値以上	順調	努力が必要	実績値なし	計
◆基本目標1【雇用】 地域の個性を活かし、誰もが安心して働ける環境を創出することによって、就労機会の増加をめざす	3 (3) 37.5%	0 (1) 0.0%	5 (4) 62.5%	0 (0) 0.0%	8 100.0%
◆基本目標2【ひとの流れ】 町の資源や価値などの魅力を創造し、多様な人材が交流しながら、下諏訪町への新たなひとの流れをつくる	2 (2) 50.0%	0 (0) 0.0%	2 (2) 50.0%	0 (0) 0.0%	4 100.0%
◆基本目標3【結婚・出産・子育て】 ひととひととのつながりと絆を大切に、ゆとりある子育てができるまちをつくることによって、結婚・出産・子育ての希望がかなうまちをめざす	3 (3) 23.1%	2 (1) 15.4%	6 (7) 46.2%	2 (2) 15.4%	13 100.0%
◆基本目標4【活性化】 住民が安全・安心に暮らし、まちの宝を活かすことによって魅力を育み、ひとが集うまちをつくる	6 (4) 19.4%	6 (7) 19.4%	19 (18) 61.3%	0 (2) 0.0%	31 100.0%
計	14 (12) 25.0%	8 (9) 14.3%	32 (31) 57.1%	2 (4) 3.6%	56 100.0%

Ⅱ. 基本目標 1 【雇用】

「地域の個性を活かし、誰もが安心して働ける環境を創出するによって、就労機会の増加をめざす」の数値目標およびKPIの実績値・達成状況

◇施策（１）チャレンジャーの支援

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
チャレンジ起業支援件数 (商工係) 【チャレンジ起業支援事業補助金】 町内に居住している方が、既存の空き店舗等を活用して初めて商業活動を行う場合、店舗改装や改修に係る経費の一部を補助する	実績値	2.8件	4件	2件				5件
	達成度		順調	努力が必要				
	KPI達成に向けた主な取組	・起業創業事業者に向けた情報発信 ・商工会議所と連携した各種取り組みへの支援 ・住民同士のネットワークを通じた情報発信 ・移住相談受付時の情報発信						
	実施状況	・ホームページや広報誌等による情報発信 ・起業創業に向けた創業スクールの開催、経営指導員による開業支援窓口の紹介						
	効果・成果	・チャレンジ起業支援事業 件数：2件 補助額：900,000円 （空き店舗活性化事業 件数：5件、うちチャレンジ重複：2件） （制度融資あつせん創業関連資金等 件数：5件）						
	今後の取組	・創業スクール受講者における起業創業希望者への支援 ・町及び県の制度融資における創業関連資金あつせん等の支援 ・住民同士のネットワークを通じた情報発信 ・移住相談受付時の情報発信						
	備考	・個々の起業創業に合わせ「チャレンジ起業支援事業」だけでなく、創業スクールや、制度融資あつせん創業関連資金等による幅広い支援を実施している						

◇施策（２）誰もが働きやすい町をめざす

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
町内の新規採用者人数 (商工係)	実績値	63人	55人	58人				70人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた主な取組	・就職説明会への参加 ・諏訪地域就職企業ガイドの作成 ・県内・県外大学及び企業への働きかけ、意見交換、状況把握						
	実施状況	・就職希望者と企業の接点創出 ・県内・県外大学の就職担当者との情報交換による学生の就職動向の把握						
	効果・成果	・就職説明会への参加回数 6回（うちオンライン1回）						
	今後の取組	・就職説明会等による企業と就職希望者のマッチング ・県内・県外大学との就職動向や学生要望などの情報交換の継続						
	備考							

◇施策（３）働く場を守る

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
町民菜園稼働率 (農林係)	実績値	93%	96%	96%				95%
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・町内の遊休農地の掘り起こし ・農地への獣害対策 ・農業振興						
	実施状況	・農地パトロール ・農地の意向調査の実施 ・農地の獣害対策						
	効果・成果	・遊休農地の減少 ・町民に農業に興味を持ってもらう ・営農指導						
	今後の取組	・農地パトロールによる遊休農地の掘り起こし ・農地の意向調査の実施 ・農地の獣害対策 ・営農指導						
	備考							
野生鳥獣の個体数調整 (農林係)	実績値	156頭	200頭	115頭				335頭
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・鳥獣被害対策実施隊設置による鳥獣捕獲の推進 ・狩猟者の育成						
	実施状況	・山林での銃器等による有害鳥獣駆除（ニホンジカ・イノシシ等） ・ワナによる有害鳥獣駆除（ニホンジカ・イノシシ等） ・農地に出没するハクビシン等のワナによる駆除						
	効果・成果	・ニホンジカ等の個体数の増加を防ぐことにより、農林業の被害の増加防止につながる ・ハンター育成講座の開催等による若手狩猟者の育成は、捕獲頭数増加につながる						
	今後の取組	・引き続き個体数調整を進め、農林業被害の防止に努める						
	備考							
森林整備施行面積 (農林係)	実績値	30ha	20ha	26ha				30ha以上
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・計画的な森林整備						
	実施状況	・団体有林の整備 ・林業事業体による搬出間伐						
	効果・成果	・木材の生産や治山治水等の公益的機能を重視した森林の育成						
	今後の取組	・町有林等の団体有林の計画的な森林整備 ・林業事業体による搬出間伐 ・森林環境譲与税を原資とした整備の遅れている民有林の整備						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
ワカサギ受精卵放流量 (農林係)	実績値	7.7億粒	2.8億粒	4.4億粒				8億粒
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・捕食鳥類の追い払い ・捕食魚類の駆除 ・ワカサギ漁の規制						
	実施状況	・カワアイサ、カワウの追い払い ・ブラックバス、ブルーギルの駆除 ・ワカサギ漁の規制						
	効果・成果	・魚類の増殖						
	今後の取組	・カワアイサ、カワウの追い払い ・ブラックバス、ブルーギルの駆除 ・ワカサギ漁の規制						
	備考							
店舗、工場、農地の低未利用地の紹介件数 (商工係)	実績値	7.6件	13件	8件				8件
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・事業者の要望や状況に合わせて、空き店舗や空き工場などの情報提供を実施						
	実施状況	・店舗や工場を活用する事業者に対して、情報提供や補助金活用を提案						
	効果・成果	・空き店舗活性化事業 件数：5件 補助額：1,769,400円 ・商工業振興助成事業 件数：3件 補助額：8,811,667円						
	今後の取組	・町内事業者や支援団体等と連携し、空き店舗・空き工場等の情報把握と情報提供を実施 ・各種補助メニューや活用できる制度の提案						
	備考							

◇施策（４）新しい市場を作る

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
ものづくり支援センター受発注支援金額 (商工係)	実績値	2億7,701万円	6億8,255万円	5億8,773万円				3億円
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・ものづくり支援センターを介した新規や既存の受発注・顧客獲得支援						
	実施状況	①支援センターへの問合せ案件 ②長野県産業振興機構を通じた案件 ③展示会・商談会への出展案件 ④支援センターの補助金を活用した製品開発案件 ⑤既存案件						
	効果・成果	①697万円／38件 ②2,000万円／2件 ③200万円／30件 ④230万円／3件 ⑤5億5,646万円／443件						
	今後の取組	・ものづくり支援センターの受発注支援事業は増加傾向となっているが、町全体として中小製造業者は物価高騰や円安の影響を受けている事業者が多いため、今後も関連機関との連携や新規受発注・顧客獲得支援の取り組みを行う						
	備考	・令和4年度の実績は目標を大きく上回ったものの昨年度と比較すると実績値が下がる結果となったが、要因としては、ウクライナ情勢による物価高騰や円安等で輸出の売上が伸びず、厳しい経営を強いられたことが影響したと推測する						

Ⅲ. 基本目標 2【ひとの流れ】

「町の資源や価値などの魅力を創造し、多様な人材が交流しながら、下諏訪町への新たなひとの流れをつくる」の数値目標およびK P I の実績値・達成状況

◇施策（１）移住予備軍に対するきめ細やかな支援（移住・定住）

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
町での移住相談件数 (移住定住促進室)	実績値	131件	114件	123件				140件
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・役場窓口による相談件数受付、セミナー等での相談受付 ・移住交流拠点「ミーミーセンタースメバ」の運営						
	実施状況	・役場窓口やミーミーセンタースメバ等で移住検討者の相談に対応 ・イベントやSNSの発信により町の周知及び魅力を発信 ・岡谷市、諏訪市と「諏訪湖移住プロジェクト」として移住セミナーに参加						
	効果・成果	・役場窓口及び電話による相談受付（セミナー、イベント等含む） 15件 ・ミーミーセンタースメバでの受付件数（協力隊による相談受付） 67件 ・移住定住促進住宅改修事業補助金利用件数 14件 ・移住定住促進住宅取得事業補助金 21件 移住お試し宿泊補助金 6件						
	今後の取組	・セミナー参加に加え、イベント開催等による新たな移住予備軍の発掘 ・地域おこし協力隊によるミーミーセンタースメバでの移住相談受付の推進 ・空き家DIYイベントを実施し空き家の利活用を推進						
	備考							

◇施策（２）目的意識を持って訪れる人にとって魅力的な環境の創造

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
社会動態（転入及び転出）による異動人口 （企画係・移住定住促進室）	実績値	▲101.2人	▲23人	▲2人				▲90人
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・地域おこし協力隊による移住相談の受付・案内 ・空き家情報バンクによる町内空き家の情報提供 ・移住定住に関する各種補助金の案内・運用						
	実施状況	・ミーミーセンタースメバ・ら。シロトリ、ふるさと回帰フェア等での移住相談 ・移住定住促進住宅改修事業補助金、移住定住促進住宅取得補助金等による空き家利用の促進						
	効果・成果	・令和4年度地域おこし協力隊（移住部門）人数 4人 ・社会動態による人口の社会動態による減少数は、令和3年では▲23人であったが、令和4年では▲2人となり、人口の社会減が緩やかになった						
	今後の取組	・旧矢崎商店を移住定住拠点施設として整備し、ワンストップサービスによる移住定住支援を図る ・移住者の受け皿である空き家の流通を促進させるため、補助金の在り方等を総合的に検討する						
	備考	R元年 R2年 R3年 R4年 転入 661 608 571 626 転出 794 717 594 628 合計 ▲133 ▲109 ▲23 ▲2						

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
下諏訪観光協会ホームページアクセス数 (観光係)	実績値	303,470PV	578,999PV	664,827PV				420,000PV
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・町観光振興局の観光体験プログラムを中心に観光関連情報のホームページ充実を図るほか、定期的にホームページ関係の見直しを図り、最新情報への更新に心がける						
	実施状況	・御柱祭の特設ページを開設し、観覧席情報や交通規制の情報を発信 ・町観光振興局の旅行業の登録を第2種に変更し、旅行プログラム（着地型旅行商品）を大幅に充実させたほか、ホームページに旅行プログラムの予約システムを実装 ・旅行喚起のため、「下諏訪宿泊割」の情報発信を実施						
	効果・成果	・アクセス数増加に伴う露出・PR機会の増加 ・ホームページからの予約が可能となったことで町観光振興局の旅行商品参加者 285人 事業収益：約913万円となった ・下諏訪宿泊割は、延べ3,559人の宿泊実績						
	今後の取組	・町観光振興局の観光体験プログラム（着地型旅行商品）の魅力発信 ・ホームページの情報充実を図るための、新規記事追加及び既存記事の見直しを継続 ・イベント情報を掲載できるシステム構築（R5年度に実装）						
	備考							

◇施策（3）まちの魅力を活かした過ごし方のできることの発信

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
観光消費額（1人あたりの消費単価） (観光係)	実績値	2,343円	2,364円	2,744円				3,000円
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・御柱祭を契機とした広域的な誘客活動の推進 ・町観光振興局と連携した着地型旅行商品の造成・販売など、観光消費額拡大のための仕組みづくりを実施						
	実施状況	・新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、下社山出しの有料観覧席が中止となり、想定よりも来訪者数が少なかった ・旅行喚起のため、下諏訪宿泊割を展開						
	効果・成果	・町観光振興局の旅行商品参加者 285人 事業収益：約913万円 ・おんばしら館よいさ 入館者数：11,892人 入館料等収入：4,212,800円 ・しもすわ今昔館おいでや 入館者数：7,646人 入館料等収入：14,894,350円 ・ビジターセンターあざみ館 入館者数：22,446人 物品販売等収入：2,079,270円						
	今後の取組	・町観光振興局との連携による着地型旅行商品の造成・販売 ・レンタサイクルの活用						
	備考							

IV. 基本目標 3 【結婚・出産・子育て】

「ひととひととのつながりと絆を大切に、ゆとりある子育てができるまちをつくることによって、結婚・出産・子育ての希望がかなうまちをめざす」の数値目標およびKPIの実績値・達成状況

◇施策（１）若い人が集まりやすい場や催しのコーディネート

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
婚姻人数 (総合窓口係・移住定住促進室)	実績値	94人	81人	65人				80人以上
	達成度		目標値以上	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・結婚新生活支援事業補助金の実施 ・結婚新生活支援施設の運営・管理						
	実施状況	・結婚新生活支援事業補助金 件数：1件 補助額：300,000円 ・結婚新生活支援施設の入居者数：4組10名（令和5年3月31日現在）						
	効果・成果	・新たに婚姻した世帯に対して、住居費及び引越費用の一部を補助、結婚新生活支援住宅サービスを提供するなど、婚姻に伴う新生活を経済的に支援することにより、少子化対策の強化が期待できる						
	今後の取組	・継続的な補助金についての周知 ・結婚新生活施設から退去後の町内への定住の仕組みづくり						
	備考							
町主催の出会い・婚活イベントの カップル成立率 (企画係)	実績値	31.4%	実績値なし	実績値なし				40%
	達成度		実績値なし	実績値なし				
	KPI達成に向けた 主な取組	・下諏訪町出会い・婚活プロジェクトによる婚活イベントの実施						
	実施状況	・令和4年度町単独による婚活イベント 実施回数：3回（中止1回）延べ参加者数：20名（応募者：男性44名・女性10名） ・令和4年度諏訪広域連合による婚活イベント 実施回数：0回 延べ参加者数：0名						
	効果・成果	・町単独イベント内におけるマッチング成立数：0組 （マッチングを行ったイベントにおける成立率0%） ・令和4年度町単独イベント参加者における成婚報告数：0組（3年度1組） ・広域イベント内におけるマッチング成立数：0組（成立率%）						
	今後の取組	・町単独イベントの継続的な実施（年度3回実施予定） ・町内企業、団体が実施する婚活イベントのサポート事業の検討 ・出会い・婚活プロジェクト委員による企画運営は、参加者から好評を得ていることから、内容やテーマを向上させ、より多くの参加希望がなされるよう努める						
	備考	・婚活イベント『気軽に婚活（全3回）』の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策として開催時間を短縮したほか、気軽に参加いただけるよう通常では行うマッチングを行わずに開催、出会いの場としてのイベントとし、終了後、気になった方と各々食事等へ行っていただけるよう日中に開催した						

◇施策（２）安心して出産するための身近な支援の充実

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
自然動態（出生及び死亡）による人口増減 （企画係・保健予防係）	実績値	▲170.2人	▲209人	▲219人				▲150人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・子育て世代包括支援センターにおいて、保健師等の専門職により、以下の妊娠期からの切れ目ない支援を行う ①保健師による妊娠届時の面接と継続した産後の支援、②産前産後サポート事業、③産後ケア事業、④公費による妊産婦健診、⑤不妊治療助成事業等						
	実施状況	・地区担当保健師との面接による妊婦自身や育児環境の状況把握や育児支援・母子保健事業の情報提供 ・妊娠届の際に受診票を交付 ・助産師による個別相談、産科医療機関・助産院にて通所、宿泊のケア						
	効果・成果	・妊娠期から対面にて状況把握や情報提供を行うことにより、産後・子育て期の継続した支援につなげることができるほか、育児不安や困難を抱える母子について、早期対応につながるよう関係機関と共有することができる						
	今後の取組	・母子保健と子育て支援の連携による、妊娠期からの切れ目ない支援を継続する						
	備考	R元年 R2年 R3年 R4年 出生 93 87 108 93 死亡 339 288 317 312 合計 ▲246 ▲201 ▲209 ▲219						
妊婦一般健康診査受診票使用率 （保健予防係）	実績値	91.4%	90.9%	95.7%				100%
	達成度		努力が必要	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	・全妊婦に対し妊婦一般健康診査の公費負担による出産までの経済的負担の軽減 ・妊婦に対する適切な健康管理の実施						
	実施状況	・年度内に妊娠届が提出された妊婦80名に妊婦一般健康診査受診票を交付、町内への転入者へも同様に受診票を交付						
	効果・成果	・高い使用率を維持しており、妊婦の経済的負担の軽減や健康管理につながっていると考えられる						
	今後の取組	・受診票交付の継続実施 ・適切に使用できるよう、妊娠届出時に使用目的・方法の説明徹底						
	備考							

◇施策（３）ひとりある子育てのための家庭支援と環境整備の推進

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
保育所待機児童数 （子育て支援係）	実績値	0人	0人	0人				0人を継続
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・3歳未満児の受け入れ拡充						
	実施状況	・保育士の適正配置 ・希望する保育園への入園調整						
	効果・成果	・令和3年度に引き続き、令和4年度も待機児童数0人を継続 令和4年度3歳未満児受け入れ人数：83人						
	今後の取組	・令和5年度も引き続き待機児童数0人を継続 ・令和6年度以降も待機児童数0人を継続できるよう、保育体制を整備 ・県内でも待機児童数が伸びており、入園手続きの前倒しなど、早期の対応を検討						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
母子父子寡婦家庭への福祉資金貸付や技術 取得支援機関の紹介（説明会の開催日数） （子育て支援係）	実績値	2日間	2日間	2日間				2日間以上
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・ 制度理解を深めてもらうための親切丁寧な対応と説明						
	実施状況	・ 児童扶養手当における年1回の現況確認の際に、個別に状況を聞き取りながら、必要な支援や制度紹介の実施						
	効果・成果	・ 支援が必要な家庭（母子家庭等）の現況を、毎年聞き取りながら、制度紹介を行うことで、お互いに情報が更新され、その時々合った支援が行えている						
	今後の取組	・ 県母子父子自立支援員と連携し、支援機関や制度の紹介を行う						
	備考							

◇施策（４）子どもと子育て世代への地域をあげた応援と見守りの推進

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
子育てふれあいセンター利用者数 （子育て支援係）	実績値	10,783人	9,724人	6,589人				19,000人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・ 各種講座等の実施 ・ サークル活動等に対する無料開放						
	実施状況	・ 乳幼児を持つ保護者対象の講座、育児中の保護者が寛げる講座の実施 ・ 土曜開館日に家族で利用、相談等の実施 ・ 多目的室、子育て支援室、談話室の無料開放の実施 ・ 毎月1回の「お仕事相談」において談話室の無料開放を実施						
	効果・成果	・ 町外からの新規利用、口コミやリピーターも多い ・ コロナが5類になったことで人数制限がなくなり祖父母も一緒に来所する家庭もあるほか、里帰り中の母子や産後の母の上の子を預かる祖父母の利用、県外の家族の利用もある						
	今後の取組	・ 子育て親子の交流や高齢者とのふれあいの場、高齢者のサークル活動等の利用、保育園入園に向けての相談、発育発達についての相談や各施設への紹介 ・ 平日や土曜開館日の高校生の利用を考えている						
	備考	・ コロナが5類になったため、人数制限なく利用かつ一日に何度でも来所可能としている園庭の利用が好評 ・ 水あそびや砂場あそび、遊具でのあそびのほか、母同士の情報交換の場として子どもを見ながら交流する姿が多く見られる						

◇施策（５）地域の文化や自然などの教育資源を活かした教育による地域愛の醸成

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
学校満足度 (教育総務係) 長野県「学校経営概要」調査において、「学校へ行くのが楽しい、概ね楽しい」と答えた割合	実績値	小学校:86.5% 中学校:89.4%	小学校:88.2% 中学校:92.9%	小学校:92.3% 中学校:88.6%				小学校:90% 中学校:90%
	達成度		順調	順調				
	KPI達成に向けた主な取組	・教育の情報化の推進（学校ICT教育環境の整備、教職員の業務効率化） ・施設の環境整備の充実 ・小中学校間の情報交換を行い、授業、生活指導の改善、地域を担う人材を育成						
	実施状況	・ICT端末を活用した授業の実施 ・教職員へのICT端末操作研修の実施、校務支援システムの導入 ・社中照明設備をLED化に改修 ・LD等通級指導教室の設置						
	効果・成果	・教職員の校務効率化により、児童生徒と向き合う時間の創出に繋がっている ・LD等通級指導教室の開設は教職員一体となって児童の困り感への解消と具体的な支援の検討に結びついている						
	今後の取組	・ICT端末を最大限に活用した個別最適化した学習への取組 ・継続的な教育施設の環境整備 ・児童生徒の個性や特性を把握した学習支援						
	備考							
図書館の図書貸出冊数 (図書館)	実績値	243,413冊	204,993冊	223,288冊				244,600冊
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた主な取組	・年間を通して図書館行事や館内展示を行い来館者の増加を図る ・毎月のテーマブックやメール配信、各種メディアを通しておすすめ本の紹介 ・リニューアルオープン20周年を記念して、通常より倍の20冊貸出						
	実施状況	・コロナ禍ではあったが、十分な対策を取って順調に行っていく事が出来た						
	効果・成果	・多くの利用者が来館、年間を通して行った20冊貸出は大変好評で、昨年を上回る貸出冊数となった						
	今後の取組	・図書館行事や館内展示の充実を図り、来館したくなる環境を作る ・様々な手段を利用して、お勤め本の紹介を行う ・県と市町村の協働電子図書館「デジとしょ信州」の利用促進						
	備考	【6市町村での相互貸借数】 （貸出）R3 17,747冊／R4 17,014冊（借用）R3 14,939冊／R4 18,916冊 【デジとしょ信州…R4.8月運用開始】 （登録）R4 66人（貸出）606回						
文化センター利用者数 (生涯学習係)	実績値	44,285人	27,120人	29,955人				48,800人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた主な取組	・社会教育関係団体の活動活性化への支援（サークル自主講座の創設） ・多種多様な「学び」の場の提供を通じた社会教育関係団体の育成（講座受講者による「学び」の継続のためのサークル化の奨励） ・「あり方を検討する会議」の開催と「基本方針」と「改修計画」の取りまとめ						
	実施状況	・年度末現在における社会教育関係団体数：60団体 ・社会教育関係団体（サークル）による講座企画数：9講座（延べ123人参加） ・実施講座数：56講座 延べ1,525人参加 ・「あり方を検討する会議」委員数10名 会議数13回						
	効果・成果	・年度末現在における社会教育関係団体の対前年度比増減：1団体の減 ・年度中に立ち上げられた新規の社会教育関係団体数：6団体 ・「改修計画」に沿った大ホール天井等改修に向けた「実施設計」の予算化						
	今後の取組	・社会教育関係団体に対し、サークル自主講座の活用による新規メンバー獲得及び活動活性化への支援 ・多種多様な「学び」の機会の提供と継続化 ・利用者の安全と運営者の安心のための改修の実施						
	備考	・ホール人材の育成（委託先の舞台技術スタッフと連携、協働して自主事業を企画し、実施できる人材）						

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
原爆展・平和企画展等開催日数 (企画係)	実績値	10日	11日	15日				14日
	達成度		努力が必要	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・終戦記念日に合わせ、生涯学習係と共催で原爆や戦争に関する展示会を実施						
	実施状況	・資料を「広島平和記念資料館」から借用し展示することで、幅広い世代の方に戦争や原爆の怖さ、悲惨さを伝える						
	効果・成果	・令和4年度開催概要 会場：下諏訪総合文化センター 日程：令和4年8月12日（金）～令和4年8月26日（金）の計15日						
	今後の取組	・例年借用しているパネルやDVDと合わせて展示ができるような資料の検討						
	備考							
南知多町との小学生交流事業満足度 (企画係)	実績値	100%	実績値なし	実績値なし				100%を維持
	達成度		実績値なし	実績値なし				
	KPI達成に向けた 主な取組	・交流事業の内容充実による参加者の満足度向上						
	実施状況	・新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による交流事業の令和5年度への延期 (下諏訪町での開催) ・交流事業の代替案としたオンライン交流事業の実施						
	効果・成果	・実際にあって交流を行う事業を開催できなかったことから、実績値はなし						
	今後の取組	・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した、日程・内容・開催方法の検討						
	備考	交流事業の経過 H31 南知多町にて開催 R2～4 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、延期						

◇施策（6）生涯にわたる心身の健康の土台づくり

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
体力合計点 (スポーツ振興係)	実績値	51.5点	50.4点	50.3点				54点
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・子どもの運動の習慣化と体力向上 ・学校体育の充実 ・環境を活かしたスポーツの推進 ・健康増進、体力向上、レクリエーションのためのスポーツ推進						
	実施状況	・ニュースポーツの出前講座や各種イベント・スポーツ教室の開催 ・体育施設・用具の整備等誰もが気軽に安全に運動時に利用できる環境づくり ・下諏訪ローイングパーク、秋宮スケートリンクなど地域性の高いスポーツ施設の整備とイベント開催						
	効果・成果	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、前年に引き続き出前講座の実施件数が減少したほか、部活動の自粛により、運動の機会が少なくなったと考えられる						
	今後の取組	・令和5年5月からの新型コロナウイルス感染症の第5類移行に伴い、それまでの制限は緩和されてきており、子どもの運動の習慣化と体力向上を目指し、レジャースポーツアクティビティを活用したスポーツプログラムの構築や運動、スポーツへの関心を高める環境づくりに努める						
	備考	・中学校ごとに部活動の数に限りがあり、希望の部がないなど、運動の機会が減少傾向にあるほか、国から示された指針に基づき、学校部活動については、令和5年度から3年後の令和7年度末を目途に地域移行を進めている						

V. 基本目標 4 【活性化】

「住民が安全・安心に暮らし、まちの宝を活かすことによって魅力を育み、ひとが集うまちをつくる」の数値目標およびK P Iの実績値・達成状況

◇施策（１）積極的な情報、魅力発信

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
ふるさと納税者数 (企画係)	実績値	209人	364人	277人				200人以上
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・町の魅力を発信・PRすることで下諏訪町に関心を持っていただき、より多くの方からの寄附に繋げる						
	実施状況	・ふるさと納税サイト（ふるさとチョイス、ふるなび、楽天）を通じた町の返礼品の紹介等町の魅力発信及びPR						
	効果・成果	・ふるさと納税者数 県内：24名 全国32都道府県：253名						
	今後の取組	・町の魅力発信、PR ・魅力ある新規返礼品の発掘 ・新たな活用分野の検討						
	備考							
国際交流講演会参加者数 (生活環境係)	実績値	150人	実績値なし	80人				200人
	達成度		実績値なし	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・町と各種団体が共催する講演会の実施						
	実施状況	・町と下諏訪国際交流協会との共催事業「国際交流講演会」を実施						
	効果・成果	・講演会参加者数 ①6/ 4（土）多文化共生 20人 ②6/25（土）天文台（天文学）と私の半世紀 40人 ③3/ 4（土）若者の話を聞こう 20人						
	今後の取組	・多文化共生社会の推進に向けて、外国籍の住民が生活しやすい社会の形成を図るとともに、災害などの緊急時に日本語を話せない外国人に対応する事態を想定して、平時から通訳などの体制整備をするなど、日本語を話せない人への対応を引き続き実施する						
	備考							
メール・SNSによる情報発信件数 (情報防災係)	実績値	1,178件	1,423件	1,441件				1,500件
	達成度		順調	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	・住民生活の利便性の向上に資する積極的な情報発信 ・携帯電話からスマートフォンへの置き換わりに伴うよりパーソナルな情報伝達手段の整備						
	実施状況	・防災行政無線の難聴対策と防災ラジオの代替手段として、スマートフォンに防災行政無線で放送した音声を配信する機能も備えた情報防災アプリ「しもすわインフォ」を構築						
	効果・成果	・音声配信機能を備えた防災情報アプリを整備したことで、将来的にアナログ波の廃止に伴い使用できなくなる防災ラジオの代替手段を確保することができた						
	今後の取組	・住民が自ら積極的に情報を取得するよう意識の転換を促すとともに、そのツールとして導入した防災情報アプリ「しもすわインフォ」の利用促進を図る						
	備考	・平成29年度から町ホームページとSNSとの連携システムを整備						

◇施策（２）老若男女・地域を問わず集える地域コミュニティの形成

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
職員出前講座開催回数 (企画係)	実績値	28回	4回	18回				30回
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・住民の町政に対する理解と自治意識の向上、また協働によるまちづくりの推進を目的として、職員が直接出向いて行う講座の実施						
	実施状況	・令和4年度上半期 開催講座回数：10回 参加者数：182名 ・令和4年度下半期 開催講座回数：8件 参加者数：230名						
	効果・成果	・学童クラブや区の自主防災会を中心に工作教室や防災、ゴミ等に関する講座を18回開催し、合計412人の参加となった						
	今後の取組	・継続的な講座の開催 ・住民への周知方法の検討と講座内容の研究						
	備考							
伏見屋邸入館者数 (文化遺産活用係)	実績値	9,873人	5,404人	7,424人				15,000人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・高齢者を中心とする伏見屋邸サポート倶楽部が自主的、主体的に事業を実施するとともに、来館者へのおもてなしを行う						
	実施状況	・季節的イベント（写真展、作品展、かぼちゃの重量当てクイズ、ひな祭り飾り） ・来館者へのおもてなし（コロナのため中止） ・中学生との交流						
	効果・成果	・コロナの感染拡大を受けて、サポート倶楽部の事業も縮小または中止せざるを得なくなり、来館者へのおもてなしも中止を余儀なくされた結果、観光客との交流、地域の人々の交流はほとんどできなかった						
	今後の取組	・コロナの5類感染症への移行を受け、感染症への対策を講じながら、高齢者の生き活きた活動再開し、持続可能な活動ができるよう、町としてバックアップを図っていく						
	備考							
下諏訪町高齢者クラブ補助金利用団体数 (高齢者係)	実績値	16団体	24団体	19団体				30団体
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・前年度補助金交付団体に対する個別通知による申請促進 ・事業周知のための班回覧及び町ホームページ掲載実施						
	実施状況	・令和3年度補助団体数 24団体、会員合計494人 ・令和4年度補助団体数 19団体、会員合計379人						
	効果・成果	・新型コロナウイルスの影響により解散する団体があり、補助金申請団体数が減少						
	今後の取組	・上記の取組みの継続実施 ・団体相互の情報交換のため、交流会を開催し活動活性化を図る						
	備考	【高齢者クラブ補助金】 町内の65歳以上の町民（会員）が10人以上で活動している以下①～③の要件を全て満たすクラブ・団体に補助金を交付 ①活動目的を定め定期的な活動を実施 ②年1回以上の地域貢献活動を実施 ③町からの依頼事項への参加協力に応じていただける団体						

◇施策（３）行政と住民が協働し、得意な分野を活かしたまちづくりの推進

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
地域の活力創生チャレンジ事業支援件数 (企画係) 【下諏訪力創造チャレンジ事業支援金】 町民等が自主的、主体的に行う個性とアイデアあふれる活力あるまちづくりを推進する事業に対して、一定の条件のもと支援金を交付する	実績値	6.4件	4件	3件				10件
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた主な取組	・ 支援金制度の案内や相談の実施、周知等を随時行う						
	実施状況	・ 事業実施数 新規事業3件、継続事業0件 計3件						
	効果・成果	・ 支援期間（最大3年）終了後も各申請団体を中心に継続している事業（例：防災ネットワークしもすわ、夏休みこども研究所等）があることから、住民協働の推進及び地域コミュニティの強化に一定の効果を上げていると考えられる						
	今後の取組	・ 支援金制度の案内や相談の実施 ・ 広報活動の強化 ・ 各課を通じて、町内で行われる住民主体の公益的な取組の掘り起こしと、住民の相談等を事業申請へと繋げることによる支援件数増加の促進						
	備考							
各種委員会・審議会等における女性委員の割合 (企画係)	実績値	30.2%	26.3%	22.6%				40%
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた主な取組	・ 性別による差別をされず、共に活躍できる社会実現のため、女性委員の積極的採用を推進						
	実施状況	・ 令和2年度：31.0% ・ 令和3年度：26.3% ・ 令和4年度：22.5%						
	効果・成果	・ 女性委員の割合40%以上の委員会・審議会数：18個 総務課：4個 住民環境課：4個 保健福祉課：3個 産業振興課：1個 建設水道課：0個 教育こども課：6個 消防課：0個						
	今後の取組	・ 各種委員会・審議会の委員依頼にかかる女性への積極的な声掛けの実施						
	備考							

◇施策（４）空き家対策の推進による地域活性化

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
空き家情報バンクによる成約件数 (移住定住促進室) 【空き家情報バンク】 空き家の売買又は賃貸を希望する所有者等から申込みを受けた情報を、町内への定住等を目的として、空き家の利用を希望する者に対し、情報を提供する	実績値	10.2件	11件	10件				10件以上
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた主な取組	・ 町ホームページ、広報誌等へ物件情報を掲載 ・ 空き家情報バンク登録物件に対する移住定住促進住宅改修事業補助金加算による物件登録促進 ・ 移住希望者への制度紹介による利用促進						
	実施状況	・ 不動産業者との連携強化による物件登録の促進 ・ 移住希望者と登録物件のマッチングによる利用の促進 ・ 移住定住促進住宅改修事業補助金の案内等、住宅購入とリフォームへのハードルを下げる取り組みの実施						
	効果・成果	・ 物件成約件数 売買成約件数 7件 賃貸成約件数 3件						
	今後の取組	・ 不動産所有者や地域おこし協力隊等との連携強化による物件登録の促進 ・ 貸したい人と借りたい人を円滑につなげるシステムの構築 ・ 平成30年度に行った「空家実態調査」の調査結果において利活用可能と判定された空家の空き家バンク登録勧奨						
	備考							

◇施策（５）安心して快適に暮らすための事業推進

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
諏訪広域連合が処理する事務の数 (企画係)	実績値	15項目	15項目	15項目				15項目以上
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・定期的な「正副連合長会議」「副市町村長会議」（広域事務局と6市町村所管課長等による会議を含む）等の開催による諏訪地域の広域的な課題への対応を含めた広域行政の推進						
	実施状況	・安定的な運営を目的とした介護保険事務や消防に関する事務を中心に、諏訪広域連合のスケールメリットを活かして、構成する諏訪6市町村全体に関わる広域的課題の調査研究も含めた15項目の事務を実施						
	効果・成果	・共同処理を行うことにより効果的、効率的に事務事業が実施されるとともに、単独市町村で実施する場合と比較して安価で高い水準の行政サービスが提供できる						
	今後の取組	・デジタル社会の実現を目的とした自治体DXの推進に向けたシステム導入及び共同化等の新たな広域的課題に対する広域連携の検討						
	備考							
グリーン購入法適合公用車割合 (管財係)	実績値	30.1%	38.3%	38.7				42.3%
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・公用車を更新する際は、可能な限りグリーン購入法適合車両を選定する						
	実施状況	・令和4年度は、購入車両の車種にグリーン購入法適合車がなかったが、下諏訪ライオンズクラブから電気自動車の寄贈があったため、割合の上昇につながった						
	効果・成果	・購入車両の車種にグリーン購入法適合車がなかったが、下諏訪ライオンズクラブから電気自動車の寄贈があったため、割合の上昇につながった ※令和4年度：公用車計62台中、グリーン購入法適合車24台＝38.7%						
	今後の取組	・今後も公用車を更新する際は、可能な限りグリーン購入法適合車両を選定していく						
	備考							
人権教育研修会参加者数 (生涯学習係)	実績値	66人	47人	56人				70人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・心を動かす効果的な研修の開催						
	実施状況	・開催した人権教育研修会 テーマ：「子どもを取り巻く様々な問題についての現状や子どもの権利条約についての理解を図り、日常における子どもの理解や支援をさら進める」 講師：北川 和彦先生（弁護士）						
	効果・成果	・参加者：56人（コロナ対策により関係者のみの参加とした）						
	今後の取組	・関係各所との連携による心情に訴える研修会を地道に行い続けることで、他人を思いやり、命を大切にする社会の普及を図る						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
地域活動支援センター利用者数 (福祉係)	実績値	14人	11人	11人				15人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・養護学校高等部卒業生見込者に対する事業所紹介、通所体験の随時受付 ・諏訪地域にお住いの相談を受け付ける諏訪圏域障がい者総合支援センターや社会福祉協議会との連携						
	実施状況	・ひとり一人の障がいの特性を理解し、個々にあわせた作業や楽しみ会、遠足などの実施						
	効果・成果	・指導員6名が個々の障がいの特性を理解し接しているため、通所されている方は長期に継続して通所、充実した生活を送っている						
	今後の取組	・民間の障がいサービス事業所に通えない方などが通所できるようなセンターとして継続						
	備考	・同業の民間事業者を圧迫しないようバランスを考えながら、障がいをお持ちの方の居場所づくりや家族負担の軽減を目的としているため、適切な運用を心がける						
生活困窮者の相談のうち専門機関との 連携対応の割合 (福祉係)	実績値	57.7%	59.8%	100%				60%
	達成度		順調	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・生活困窮の相談に対し、相談者の同意のもと専門機関と連絡を取り合う等相談者の生活における課題の解決に向けた連携						
	実施状況	・生活の課題について、食糧支援、福祉的給付金の申請や病院受診といった対応をスムーズに取れるよう社会福祉協議会、自立支援機関、医療機関等との連携体制を構築し、現在福祉係単独で対応しているケースは無い状態となっている						
	効果・成果	・相談の結果、生活保護を経由して現在の就労につながった方や、賃貸住宅への入居ができるようになった方など、一定の効果が見られた						
	今後の取組	・相談を受けた際には他機関に情報提供を行うことに同意をいただき対応する						
	備考	・相談者の増加に伴い担当者以外に話を知られたくない方も増加し、年度における相談件数と実績値が反比例する場合があるため、適切な連携対応を心がける						
街なみ環境整備事業による 小公園整備箇所数 (事業着手以降の累計整備箇所数) (都市整備係)	実績値	3箇所	4箇所	4箇所				5箇所
	達成度		順調	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	・良好な景観の保全・整備 ・街なみ環境の保全・整備						
	実施状況	・目標の5箇所の内、4箇所整備済み（ポケットパーク、千尋池、高木津島公園、四ツ角湯けむりひろば） ・残りの1箇所については、グランドデザイン策定事業において官民連携し将来のまちづくりを議論検討する中で方向性を検討中						
	効果・成果	・地元住民による整備や維持管理も行われており、地域に根付いた公園となった ・公園の整備により、事業者からのキッチンカー出店要望への対応が可能となった						
	今後の取組	・残りの1箇所の整備に向けて、住民や事業者の方などから意見を聴取しながら良好な住環境の形成を図る						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
防災士在住地区数 (情報防災係)	実績値	66地区	65地区	65地区				80地区
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・防災ミニ講座や避難所開設訓練等を通じた防災士が行っている活動の周知 ・防災ネットワークしもすわが実施する防災士資格取得事業への補助の継続による防災士の増員						
	実施状況	・防災ネットワークしもすわ会報の全戸配布等による防災士が行う活動の周知 ・自主防災会等と連携した地域の防災活動通じた新たな防災士取得希望者の発掘						
	効果・成果	・地区に防災士が在住することによる地区の実情に即した防災力のより一層の向上						
	今後の取組	・町全体の防災意識の向上をめざした活動を通じた人材の発掘 ・防災士在住地区100%を目指した防災士取得希望者への補助の継続						
	備考	・令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、上半期は認定講習会が中止・延期となったが、下半期から再開され新たに3人の防災士が増員となった ・高齢化等により、町内会によっては防災士の資格を取得して防災活動に意欲のある人材を発掘することが困難な状況がうかがえる						
水防訓練参加者数 (建設管理係)	実績値	224人	実績値なし	140人				220人以上
	達成度		実績値なし	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・消防団、防災ネットワークしもすわ、赤十字奉仕団などの関係機関や区長会、自主防災会などの地区団体への情報提供や連携強化を図る ・水防協議会を開催し、水防計画の見直しを図る						
	実施状況	・各種関係機関、関係団体と水防訓練を実施した ・水防協議会を開催し、水防計画の見直しを行った						
	効果・成果	・被害軽減が図られ、有事の際に迅速に行動できる体制が整えられた						
	今後の取組	・今後も有事に備え同様の取り組みをしていきたい						
	備考	・コロナの影響より水防訓練を縮小して実施した						
特殊詐欺等防止機器購入補助金利用件数 (補助金利用累積件数) (生活環境係)	実績値	0件	35件	48件				150件
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・特殊詐欺等の被害防止対策機器設置促進						
	実施状況	・特殊詐欺被害を未然に防ぐための対策機能がついた電話機や電話機に接続する外付け機器を購入した方に対する補助（補助金額2／3、上限1万円）						
	効果・成果	・補助金利用件数：13件 補助金額：124,800円 - うち高齢者のいる世帯数：12件 ・特殊詐欺被害認知件数（警察発表）：（令和4年）2件						
	今後の取組	・補助制度は3年間（令和2年度から4年度まで）の時限措置としていたが、町内における被害認知件数があるため、予算を実績程度に見直し、事業を引き続き実施 ・詐欺前兆電話の広報無線等による啓発の際に、メール本文に補助金制度内容を掲載し、引き続き周知を図る						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
町内交通事故件数 (建設管理係)	実績値	65件	44件	38件				55件以下
	達成度		目標値以上	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	- 交通安全運動期間を中心とした街頭啓発活動の実施 - 通学路を中心に、危険性の高い箇所へ交通安全施設を整備する						
	実施状況	- 年4回の交通安全運動の期間中に街頭啓発活動を実施した - 区や学校関係者の要望を踏まえ、通学路を中心に、危険性の高い箇所から交通安全施設の整備を行った						
	効果・成果	啓発活動や交通安全施設の整備による事故件数の減少						
	今後の取組	啓発活動及び施設整備を継続し、事故件数の減少に努める						
	備考							
消防団員数 (消防課庶務係)	実績値	231人	221人	217人				230人以上
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	- 団員募集協力依頼のための区長会と消防団幹部との懇談 - 消防団員募集強化月間を各分団の実情により実施						
	実施状況	- 区長会との懇談は新型コロナウイルス感染症対策のため中止 - 各分団計画により団員募集を実施						
	効果・成果	コロナ禍で対象者と直接会って話をする事ができず、思うような成果は得られなかった						
	今後の取組	地域の集まりなど様々な機会をとらえて、引き続き根気よく募集活動を継続する						
	備考							
上水道管路の耐震化率 (上水道管理係)	実績値	14.6%	15.5%	16.1%				16.8%
	達成度		順調	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	- アセットマネジメントに基づく更新計画の策定 - 計画的な耐震管への布設替えの実施						
	実施状況	- 耐震性を有する配水管による、町道清樋橋9号線ほか4路線638mの配水管布設替え工事ならびに町道矢木西3号線配水管布設工事を実施 - 下諏訪町水道ビジョン及び上水道経営戦略後期計画の策定						
	効果・成果	耐震管への布設替えによる災害に強い上水道管路の構築						
	今後の取組	- 将来を見据えた持続可能な上水道とするための、アセットマネジメントに基づく水道ビジョン、上水道経営戦略後期計画による計画的かつ健全な事業運営の継続 - 限られた財源のなか、上記による計画的な施設整備、耐震管への布設替えの実施						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
下水道管路の耐震化率 (下水道温泉管理係)	実績値	21.9%	14.3%	15.9%				33.8%
	達成度		順調	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	・下水道管渠管口及びマンホール浮上抑制他愛作を実施						
	実施状況	・重要度の高い主要幹線、緊急輸送路に埋設されている下水道管渠施設の耐震化 工事を実施(0.7km)						
	効果・成果	・耐震化対策による下水道施設の機能確保及び緊急輸送路としての交通機能を確保						
	今後の取組	・下水道総合地震対策計画をもとに計画的に下水道施設の耐震化対策を実施						
	備考	・令和3年度は地震対策路線の総延長を見直した(33.4km→42.1km)ことにより、 実績は減少となった(0.6km実施) ・総延長の見直しに伴い令和7年度の実績は23.3%を見込む						
都市計画道路の整備率 (整備済み区間及び事業化区間の延長/計画総延長) (都市整備係)	実績値	53.8%	56.2%	74.1%				58.0%
	達成度		順調	目標値以上				
	KPI達成に向けた 主な取組	・国道20号バイパス建設の促進 ・都市計画道路の整備促進 ・国道142号大社通りの整備推進						
	実施状況	・国道20号バイパスの整備(下諏訪岡谷バイパス)及び事業化(諏訪バイパス) ・都市計画道路赤砂東山田線事業化 ・国道142号大社通りの北側歩道整備(実施中)						
	効果・成果	・都市の将来像の骨格を形成する都市計画道路の整備を促進することで、市街地内の 通過交通による混雑回避、災害時及び緊急時の輸送等防災力や安全性の確保を図る						
	今後の取組	・引き続き都市計画道路の整備促進に向けて国・県と連携を図る						
	備考							
赤砂崎公園多目的グラウンド利用者数 (都市整備係)	実績値	5,800人	5,214人	4,635人				5,800人以上
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・都市公園の保全整備 ・都市公園の更なる賑わい創出のためPark-PFI制度の活用						
	実施状況	・赤砂崎公園全体の整備が完了 ・Park-PFI制度を活用し民間事業者による収益施設を公募						
	効果・成果	・赤砂崎公園全体の整備が完了したこと、またPark-PFIによる収益施設が設置される ことでグラウンド利用のみの利用者だけでなく、グラウンド利用と併せての公園利用が 図られる						
	今後の取組	・町民の憩いと潤いのオープンスペースを創出するため、更なる公園サービス向上を 図る ・Park-PFI推進事業を推し進める						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
町内循環バスあざみ号利用者数 (生活環境係)	実績値	42,816人	35,621人	39,451人				49,000人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・町内循環バスの利用促進と効率的運行						
	実施状況	・地域に根ざした交通体系を維持し、高齢者や児童・生徒、交通弱者の移動手段の確保を図る						
	効果・成果	・令和3年4月にダイヤ改正を行い、スワンバスや電車との接続を考慮したほか、向陽高校からの要望により1便増便したことにより、高校生の利用が増加した						
	今後の取組	・地域公共交通計画の策定に向けて、町内循環バスを含めた交通体系の整備と効果的運用のため、より一層効率的な運行を行い、利用者増加に向けて取り組む ・イオン諏訪店の新店舗建設にあわせてダイヤ改正を検討する						
	備考							
家庭から出る燃やすごみの量 (1日1人あたりの排出量) (生活環境係)	実績値	474.7g	478.6g	473.1g				460.5g以下
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・ごみの排出抑制、減量化の推進と意識の醸成 ・分別の徹底による燃やすごみに含まれる資源物の再利用、再資源化の推進と意識の醸成						
	実施状況	・家庭ごみ減量化の推進と啓発 ・燃やすごみに含まれる資源物の再利用、再資源化の推進と啓発						
	効果・成果	・燃やすごみの1日1人あたりの排出量（原単位）は減少し、年間総量を見ると、前年比97.8%まで減少しており、コロナの影響による巣ごもり生活や、家庭内の整理によるごみの増加が落ち着いたように見受けられる						
	今後の取組	・プラスチック類の資源化に向けて周知啓発を図る						
	備考							
移動販売利用者数 (生活環境係)	実績値	5,611人	5,128人	4,241人				6,000人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・商業施設から遠距離に居住する買い物弱者への支援						
	実施状況	・利用者の要望を踏まえた販売方法と内容の充実						
	効果・成果	・利用者への聞き取り調査では、多くの方から助かっているとの意見がある一部で、雨天時の屋根を希望することもあるなど改善の余地がある						
	今後の取組	・利用者の要望を踏まえながら、さらに多くの方に利用してもらえるよう販売を充実させる ・イオン諏訪店の新店舗建設までは現況維持で実施する						
	備考							

◇施策（６）健康長寿のまちづくり

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
平均自立期間 (保健予防係・健康サポート係)	実績値	男性:81.0歳 女性:86.2歳	男性:80.3歳 女性:85.7歳	男性:81.1歳 女性:85.4歳				男性:81.0歳以上 女性:86.2歳以上
	達成度		努力が必要	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	・地域住民の自立した運動習慣の形成に寄与する、健康スポーツゾーン、健康運動施設等の適正な管理運営 ・体力づくりの動機付けとなる、各年代のニーズに応じた運動講座の開催						
	実施状況	・健康ステーション、健康フィールドの運営、新規利用者の獲得、利用促進を目的とした各種イベントの開催 ・健康スポーツゾーン、健康運動施設等を活用した各種運動講座の企画開催						
	効果・成果	・健康ステーション 利用登録者:571人／利用者数:6,674人 ・健康運動講座 延開催回数:255回／参加者数:2,226人						
	今後の取組	・健康運動施設の認知度の向上、利用促進につながる施設運営の検討、実施 ・「健康サポーター」の協力による各種運動講座の企画、開催 ・町民各自で取り組むことのできる、健康づくりに関する情報発信						
	備考							
健康スポーツゾーンを活用した 講座開催回数及び参加者数 (健康サポート係)	実績値	12回 145.2人	12回 92人	12回 89人				12回 160人
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・高木運動公園を起点とした健康スポーツゾーンを活用した健康づくり教室の開催 ・個人の健康課題等に合わせた、オリジナル運動プログラムの提供と実践						
	実施状況	・実施回数:12回(春コース6回、秋コース6回) ・熟年体育大学リサーチセンターの指導者、町の健康運動指導士による指導						
	効果・成果	・月2回の講座日を設定し、定期的な運動実践につなげることができた ・講座日以外において、自主的に諏訪湖畔へ出て運動する受講者の姿があった ・当講座への参加が動機となり、健康づくりの継続につながった						
	今後の取組	・講座終了者に対する月1回のフォロー講座によるサポートの継続 ・町民ニーズの把握と、町広報誌、新聞等の記事を通じた受講者の拡大 ・健康スポーツゾーンの活用を基盤に置いた、新たなプログラムの内容の検討						
	備考							
国保特定健康診査受診率 (国保年金係)	実績値	44.2%	39.4%	44.6%				60%
	達成度		努力が必要	努力が必要				
	KPI達成に向けた 主な取組	・特定健診未受診者対策の実施(受診対象者3,011人)						
	実施状況	・個別健診を6月～12月まで町内8か所の医療機関で実施 ・集団検診を新型コロナウイルス感染症防止策を講じながら、保健センターにて14回実施						
	効果・成果	・集団検診 734人 ・人間ドック受診結果提供 120人 ・個別健診 487人 ・本人からの健診データ提供 1人(受診者数 計1,342人) ・AIを活用した受診勧奨通知の送付による受診者数の増						
	今後の取組	・集団健診に歯科健診日を追加 ・町内行事における周知活動(血圧測定等) ・医療機関からのデータ受領の充実 ・未受診者対策の実施(AIを活用した受診勧奨通知の送付)						
	備考							

指標名		R元年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R7年度 (目標値)
認知症サポーター養成講座受講者数 (高齢者係) 【認知症サポーター養成講座】 認知症にやさしい地域づくりを進めていくため、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成する講座	実績値	2,624人	2,792人	2,859人				3,000人
	達成度		順調	順調				
	KPI達成に向けた 主な取組	・町内会や地区のサロンに認知症サポーターの講師役であるキャラバンメイトを派遣することによる認知症に対する正しい理解の普及啓発活動 ・役場職員を対象とした認知症サポーター養成講座の開催						
	実施状況	・令和3年度 5回開催、受講者134人 ・令和4年度 3回開催、受講者67人						
	効果・成果	・認知症に対する正しい知識を会得することで適切な対応を取ることができる						
	今後の取組	・地域にお住まいの方のほか、職域の従業員等を対象とした養成講座の開催を実施するなど対象範囲の拡大を図る						
	備考							